

ISSN 1880-1447



Proceedings

Journal of Traditional Medicines

Vol.23, Supplement, 2006
<http://www.wakan-iyaku.gr.jp>

The 23rd Annual Meeting of
Medical and Pharmaceutical Society
for WAKAN-YAKU
August 26-27, 2006
Nagaragawa Convention Center, Gifu



Medical and Pharmaceutical Society for WAKAN-YAKU



和漢医薬学会

Medical and Pharmaceutical Society for WAKAN-YAKU

第 23 回 和漢医薬学会大会 岐阜大会

要旨集

会期／平成 18 年 8 月 26 日(土)・27 日(日)

会場／長良川国際会議場

大会長／永井 博 氏 (岐阜薬科大学)

後援／財団法人日本薬剤師研修センター 社団法人日本東洋医学会

財団法人岐阜観光コンベンション協会

主催／和漢医薬学会

8/26(土)

	A会場(メインホール 1F)	B会場(大会議室 4F)	C会場(国際会議室 5F)	ポスター会場 (市民ギャラリー 1F)
8:30	8:50~9:00 開会式			8:30~10:30 ポスター貼付
9:00	9:00~11:00 シンポジウム1 和漢薬からの創薬研究 ◎オーガナイザー/ 藤原 道弘 山田 陽城	9:00~11:00 シンポジウム2 個の医療を目指した 和漢薬研究の最前線 ◎オーガナイザー/ 渚木 育夫 花輪 壽彦	9:00~11:00 シンポジウム3 生活習慣病と和漢薬 ◎オーガナイザー/ 丸山 征郎 秋葉 哲生	10:30~13:00 ポスター展示 (18:00まで)
10:00				
11:00	11:00~12:00 特別講演2 近藤 直実 ◎座長/ 稲垣 直樹			
12:00		12:00~13:00 ランチョンセミナー1 ◎演者/ 荒川 哲男 ◎座長/ 森脇 久隆 (共催: 株式会社ツムラ)	12:00~13:00 評議員会	
13:00				13:00~14:20 ポスター討論
14:00	14:10~16:00 学会賞 学会奨励賞 授与式ならびに 受賞講演 ◎座長/ 永井 博弼 宮田 健	14:30~17:30 市民公開講座 身近な食材から薬へ 卵黄とローヤルゼリー ◎オーガナイザー/ 森 裕志 児玉 義勝		14:20~18:00 ポスター展示
15:00			15:30~18:00 和漢医薬学生・ 若い研究者の集い 臨床の現場から 基礎研究へ ◎オーガナイザー/ 木下 優子 田原 英一	
16:00	16:00~17:00 特別講演3 柳澤 勝彦 ◎座長/ 渡邊 裕司			
17:00	17:00~18:00 ラウンドテーブルディスカッション バイオテクノロジーの進歩は 和漢薬研究に何をもたらしたか ◎オーガナイザー/ 齋藤 康			
18:00				
19:00	懇親会(岐阜グランドホテル)			

8/27(日)

	A会場(メインホール 1F)	B会場(大会議室 4F)	C会場(国際会議室 5F)	ポスター会場 (市民ギャラリー 1F)
8:50 9:00	8:50~9:20 総会 9:20~10:00 大会長講演 永井 博弼 ◎座長/野村 靖幸			10:30~13:00 ポスター展示 (15:30まで)
10:00	10:00~11:00 特別講演 1 徐 強 ◎座長/永井 博弼			
11:00	11:00~12:00 特別講演 4 合田 幸広 ◎座長/荻原 幸夫			
12:00		12:00~13:00 ランチョンセミナー 2 ◎演者/野澤 義則 ◎座長/小橋 恭一 (共催:小太郎漢方製薬株式会社)		
13:00				13:00~14:20 ポスター討論
14:00	14:20~16:20 シンポジウム 4 薬食同源とその区分 ◎オーガナイザー/飯沼 宗和 吉川 雅之	14:20~16:20 シンポジウム 5 和漢薬の適正使用・ 代謝・相互作用 ◎オーガナイザー/服部 征雄 新谷 卓弘	14:20~16:20 シンポジウム 6 アレルギーと和漢薬 ◎オーガナイザー/丁 宗鐵 田中 宏幸	14:20~15:30 ポスター展示
15:00				15:30~16:20 ポスター撤去
16:00	閉会式			
17:00				

特別講演 1

27日(日) 10:00～11:00 A会場(メインホール1F)

座長/永井博式

天然物によるT細胞免疫応答の選択的制御

南京大学生命科学学院医薬生物技術国家重点実験室

徐 強

特別講演 2

26日(土) 11:00～12:00 A会場(メインホール1F)

座長/稲垣直樹

オーダーメイド医療開発における和漢医薬学の位置づけ

- アレルギーの視点から -

岐阜大学大学院医学系研究科小児病態学

近藤 直実

特別講演 3

26日(土) 16:00～17:00 A会場(メインホール1F)

座長/渡邊裕司

発症病態生理にもとづくアルツハイマー病治療薬開発戦略

国立長寿医療センター研究所

柳澤 勝彦

特別講演 4

27日(日) 11:00～12:00 A会場(メインホール1F)

座長/荻原幸夫

植物薬と規制

国立医薬品食品衛生研究所

合田 幸広

大会長講演

27日(日) 9:20～10:00 A会場(メインホール1F)

座長/野村靖幸

和漢薬からの抗アレルギー薬開発研究の試み

岐阜薬科大学

永井 博式

総会

27日(日) 8:50～9:20 A会場(メインホール1F)

学会賞受賞講演

26日(土) 14:10～16:00 A会場(メインホール1F)

座長/永井博式

和漢薬方剤の臨床効果を裏付ける薬理学的研究

富山県国際伝統医学センター

富山医科薬科大学名誉教授

渡邊 裕司

学会奨励賞受賞講演

26日(土) 14:10～16:00 A会場(メインホール1F)

座長/宮田 健

臨床応用をめざした漢方薬の基礎研究

社団法人北里研究所東洋医学総合研究所臨床研究部

日向 須美子

2型糖尿病に対するヤーコンおよびカバノアナタケの基礎的研究

鈴鹿医療科学大学医療栄養学科

三浦 俊宏

C型慢性肝炎に対する麻黄湯とIFN β の併用療法における治療前後でのリンパ球サブセットの変化に関する検討

飯塚病院東洋医学センター漢方診療科

貝沼 茂三郎

シンポジウム 1

26日(土) 9:00～11:00 A会場(メインホール1F)

オーガナイザー/藤原道弘、山田陽城

和漢薬からの創薬研究

1. 産官学連携による富山オリジナルブランド配置薬の創案と評価

大阪大谷大学薬学部漢方医療薬学講座

谿 忠人

2. 和漢薬からの多糖の粘膜免疫系調節への応用

¹北里大学北里生命科学研究所和漢薬物学研究室²北里大学21世紀COEプログラム³社団法人北里研究所東洋医学総合研究所清原 寛章^{1,2,3}、山田 陽城^{1,2,3}

3. 八味地黄丸 - 糖尿病性腎症への創薬

富山大学和漢医薬学総合研究所

横澤 隆子、山辺 典子

4. クメスタンによるエストロゲン受容体機能の調節

一薬理機序の追究により見えてきたエストロゲン受容体の2nd結合部位

熊本大学大学院医学薬学研究部薬物活性学分野

磯濱 洋一郎

5. 低分子化ポリフェノール(オリゴノール)の脳保護作用

¹福岡大学薬学部臨床疾患薬理学教室²株式会社アミノアップ化学三島 健一¹、劉 安信¹、藤井 創²、小砂 憲一²、藤原 道弘¹

シンポジウム 2

26日(土) 9:00～11:00 B会場(大会議室 4F)

オーガナイザー／済木育夫、花輪壽彦

個の医療を目指した和漢薬研究の最前線

1. 個の医療をめざした EBM の蓄積

～呉茱萸湯によるレスポンドー限定 RCT の実際から～

社団法人北里研究所東洋医学総合研究所

花輪 壽彦

2. 性差医療・女性外来・漢方

¹千葉県衛生研究所²千葉県立東金病院天野 恵子^{1,2}

3. 抑肝散の証を認知症に於ける精神症状改善に関するランダム化比較研究から検討する

東北大学大学院医学系研究科先進漢方治療医学講座

岩崎 鋼

4. プロテオミクスによる「証」の科学的解析

～マルチマーカーの探索～

富山大学和漢医薬学総合研究所・病態生化学分野

済木 育夫

5. 和漢薬による遺伝子発現制御

慶應義塾大学医学部漢方医学講座

渡辺 賢治

シンポジウム 3

26日(土) 9:00～11:00 C会場(国際会議室 5F)

オーガナイザー／丸山征郎、秋葉哲生

生活習慣病と和漢薬

1. 西洋医学的降圧療法に対する漢方医学的提言

織部内科クリニック

織部 和宏

2. 漢方『脈診』の科学化の試み

¹鹿児島大学大学院医歯学総合研究科血管代謝病態解析学²鹿児島大学病院検査部橋口 照人^{1,2}、前之園 隆一^{1,2}、丸山 征郎^{1,2}

3. 高脂血症と和漢薬

¹藍野病院内科²大阪医科大学第1内科漢方外来吉田 麻美^{1,2}

4. 睡眠時無呼吸症候群に対する和漢薬治療の試み

千葉大学大学院医学研究院加齢呼吸器病態制御学
巽 浩一郎

5. 文化病に有効な和漢薬

東海大学医学部東洋医学講座
日置 智津子

シンポジウム 4

27日(日) 14:20～16:20 A会場(メインホール 1F)

オーガナイザー／飯沼宗和、吉川雅之

薬食同源とその区分

1. 青梅の果汁を加熱すると、血液の流動性を向上させる梅エキスができる

近畿大学薬学部薬用資源学研究室
松田 秀秋

2. 香辛料の生体機能分子

－胃保護、抗炎症および抗アレルギー作用成分－

京都薬科大学生薬学教室
松田 久司、吉川 雅之

3. ファイトケミカルによる抗がん作用

財団法人岐阜県国際バイオ研究所
赤尾 幸博

4. ローヤルゼリーのニュートリゲノミクス：骨形成促進作用

アピ株式会社長良川リサーチセンター
三島 敏

シンポジウム 5

27日(日) 14:20～16:20 B会場(大会議室 4F)

オーガナイザー／服部征雄、新谷卓弘

和漢薬の適正使用・代謝・相互作用

1. 腸内細菌による和漢薬成分の活性化と個人差について

－ArctiinのEnterolactone代謝への個人差

富山大学・和漢医薬学総合研究所
高 江静

2. 丹参製剤の薬効解析と適正使用の実践：医療現場への還元

大阪大学大学院薬学研究科薬用資源学分野
高橋 京子

3. 漢方生薬によるシトクロム P450 阻害

—五味子及び呉茱萸の阻害成分について—

富山大学和漢医薬学総合研究所化学応用分野

手塚 康弘

4. 漢方薬による薬剤性肺炎

広島国際大学保健医療学部

中島 正光

5. 漢方薬による肝障害とその診断をめぐる問題について

養光会バイサイドクリニック

萬谷 直樹

シンポジウム 6

27日(日) 14:20～16:20 C会場(国際会議室 5F)

オーガナイザー／丁 宗鐵、田中宏幸

アレルギーと和漢薬

1. 消化器症状を発現する食物アレルギーモデルマウスの病態解析
と漢方薬による治療

富山大学和漢医薬学総合研究所消化管生理学分野

山本 武、門脇 真

2. ダニ抗原反復塗布によるマウス皮膚炎に及ぼす漢方薬の影響

¹岐阜薬大・薬理

²岐阜薬大・臨床薬理

田中 宏幸¹、稲垣 直樹¹、永井 博弼²

3. アトピー性皮膚炎と和漢薬

大阪市立大学

小林 裕美、石井 正光

4. アレルギー性鼻炎と麻黄剤

松阪中央総合病院 耳鼻咽喉科

山際 幹和

5. 「実地医家からみた漢方療法の意義」

—気管支喘息を中心として—

広瀬クリニック

広瀬 滋之

市民公開講座

26日(土) 14:30～17:30 B会場(大会議室 4F)

オーガナイザー／森 裕志、児玉義勝

身近な食材から薬へ 卵黄とローヤルゼリー

1. トリは卵黄抗体 (IgY) を安価に大量生産できるバイオ工場

株式会社ゲン・コーポレーション免疫研究所
児玉 義勝

2. ピロリ菌と胃の病気

-卵黄を用いた経口受動免疫戦略をめざして-

慶應義塾大学医学部内科学 (消化器)
鈴木 秀和

3. 虫歯が予防できる卵の話

北海道医療大学歯学部口腔衛生学講座
千葉 逸朗

4. ローヤルゼリーと健康

アピ株式会社長良川リサーチセンター
鈴木 和道

5. 潰瘍性大腸炎とローヤルゼリー

岐阜薬科大学微生物学教室
森 裕志

6. ローヤルゼリーの神経系への作用

岐阜薬科大学分子生物学
古川 昭栄

ランチョンセミナー 1

26日(土) 12:00～13:00 B会場(大会議室 4F)

座長／森脇久隆

胃のリラクゼーションが快食をもたらす

-六君子湯の妙

大阪市立大学大学院医学研究科消化器器管制御内科学
荒川 哲男

共催：株式会社ツムラ

ランチョンセミナー 2

27日(日) 12:00～13:00 B会場(大会議室 4F)

座長／小橋恭一

Phytochemicals と細胞情報伝達

財団法人岐阜県国際バイオ研究所
野澤 義則

共催：小太郎漢方製薬株式会社

ラウンドテーブルディスカッション 26日(土) 17:00～18:00 A会場(メインホール1F)

オーガナイザー/齋藤 康

バイオテクノロジーの進歩は和漢薬研究に何をもたらしたか

1. 薬用植物資源研究におけるトランスクリプトミクスとメタボロミクスの応用

千葉大学大学院薬学研究院遺伝子資源応用研究室

山崎 真巳

2. バイオテクノロジー(プロバイオティクス)による、植物成分の腸内代謝機能の修飾

¹特定非営利活動法人日本サプリメント臨床研究会²独立行政法人理化学研究所バイオリソースセンター微生物材料開発室長谷川 秀夫^{1,2}、辨野 義己²

3. バイオテクノロジーがもたらした、原料生薬の新しい供給と品質評価法

岐阜薬科大学

酒井 英二

和漢医薬学生・若い研究者の集い 26日(土) 15:30～18:00 C会場(国際会議室5F)

オーガナイザー/木下優子、田原英一

臨床の現場から基礎研究へ

1. アレルギー性3相性皮膚反応と心身一如のアプローチ

近畿大学東洋医学研究所

田原 英一

2. 漢方方剤・猪苓湯における阿膠の配剤意義について

近畿大学薬学部薬用資源学研究室

友廣 教道

3. マウス腹腔滲出マクロファージのToll-like receptor 4シグナル伝達経路に及ぼす十全大補湯の効果

千葉大学大学院医学研究院先端和漢診療学講座

地野 充時

4. 漢方薬に加味される生薬の抽出に関する検討

社団法人北里研究所東洋医学総合研究所

金 成俊

5. 医療現場からの漢方薬理

昭和薬科大学病態科学研究室

田代 眞一

6. 特許をとろう!

日本大学医学部東洋医学講座

木下 優子

優秀発表賞

ポスター	五十嵐 信智	星薬科大学 薬動学教室	脳内セロトニン含量に及ぼすクルクミンの影響
	関 章宏	岐阜薬科大学微生物学教室	デキストラン硫酸誘発マウス潰瘍性大腸炎に対するローヤルゼリーの効果
	高嶋 清江	慶應義塾大学医学部漢方医学講座	漢方薬の処方による腸内細菌への影響
	戸田 雄大	星薬科大学 薬動学教室	利胆薬併用によるグリチルリチンの体内動態の変化
	水野 文香	名古屋市立大学大学院薬学研究科生薬学教室	五味子含有漢方方剤が薬物代謝酵素活性に及ぼす影響 -in vitroとin vivoの相違-
	村田 健	慶應義塾大学医学部漢方医学講座	当帰湯のパーキンソンモデルマウスに対する作用の検討
	守屋 美千代	北里大学大学院感染制御科学府	補中益気湯の腸上皮細胞を介した薬効発現メカニズムの解明